

サンバーデン通信

SUN BADEN

第68号
令和4年10月発行

「サンバーデン」は、温暖で風光明媚な美浜町にある天然温泉「成光の湯」を利用した温泉施設であることから、太陽の意味の「サン」とヨーロッパ有数のドイツの温泉地「バーデン＝バーデン」から施設名に名付けられました。



- ◆技能実習生のご紹介
- ◆行事報告
- ◆研修報告（認知症サポーター養成講座ほか）
- ◆新型コロナウイルス感染症
- ◆おしらせ
- ◆職員採用情報

※感染対策の下、一部の写真において撮影時のみマスクを外しております

① 技能実習生のご紹介

介護技術と日本語を学びながら、一生懸命頑張ります！



このたび、9月から技能実習生の第1期生として、4名の技能実習生（ベトナム人）が介護職員として入職されました。コロナ禍の入国規制により受入れまでに時間を要しましたが、現地や入国後の研修などで学んだ介護技術や日本語を活かしながら、日本人にも負けないくらいの元気な挨拶と笑顔で頑張っています。

当グループとしては初めての受入れの試みとなり、ご心配やご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

■技能実習とは？

シンチャオ！＝おはよう、こんにちは

外国人に対する技能実習制度は、平成5年に創設され、国際貢献のために開発途上国などの外国人を日本で一定の期間（最長5年間）に限り受入れ、OJTを通じて、その国の技能移転や経済発展を担う人を育てる「人づくり」を目的として制度です。全国に約40万人以上、在留しています。



■ベトナム (Việt Nam) ってどんな国？

- 正式名称：ベトナム社会主義共和国（漢字表記：越南）
- 首都：ハノイ（インドシナ半島の東海岸北部）
- 人口・面積：約9,600万人で最大都市は南部のホーチミン（800万人）
面積は日本よりややせまいです。
- 距離・時差：日本から約4,000kmで、マイナス2時間。フライトは5～6時間です。
- 公用語：ベトナム語。文字はアルファベット表記で、発音は中国語やフランス語、日本語などの発音と似ています。
- その他：食文化で有名なのはフォー（主食は米や麺類）やベトナムコーヒー。国技はボビナム（総合武術）でサッカーも盛んです。国民の約7割が仏教徒です。





行事報告

7月 カルピスシャーベット

お
や
つ
レ
ク



感染対策を徹底しながら、季節感を味わいました。※9月はお休みしました。

夏祭り



8月のおやつレクは、夏の特別版「お祭り屋台メニュー」を開催！盆踊りの曲を流しながら、アツアツのたこ焼きや焼きそばを食べました。コロナ禍でも、季節感を味わって楽しむことができました。

サンバーデン 運動会



10月は新型コロナウイルス感染者数が減少してきたことから、フロア別で開催するなどの感染対策を講じながら、予定通り運動会を開催することができました。

熱気が込められた応援合戦の中、缶つみ競争や借り物競争などの種目に臨み、普段のリハビリの効果も発揮できた方もみえ、会場は大盛況となりました。

来年はコロナ禍前のように合同で開催できることを願っています。



1・3階は赤組の勝利、
2階は白組の勝利でした。

敬老慰問（和太鼓演奏）

9/22 に敬老イベントとして、渡辺病院附属会館にて和太鼓演奏が開催されました。

和太鼓奏者は、ピラ・オレンジ施設長とのご縁から、長野県飯田市の和太鼓・創作芸能「吟遊打人」塩原良さまの一行がお越しになりました。華やかな衣装をまとい、圧倒されるような大きな太鼓が舞台に用意され演奏が始まると、自然と手拍子や笑顔がみられ、コロナ禍を吹き飛ばすような雰囲気となりました。利用者さまをはじめ、町長や地域の方もお越しになり、盛大な演奏会となりました。

終了後には、太鼓に触れる機会も頂くなど、最高の敬老会となりました。

（当日の様子は中日新聞にも掲載されました）



研修報告

認知症サポーター養成講座

今年度も7/7に日本福祉大学（美浜キャンパス）において、人間福祉特別講義の一環として、1・2年生を対象に「認知症サポーター養成講座」が開催されました。美浜町役場福祉課、美浜町地域包括支援センターと連携協力し、前半は行政から認知症の特徴や認知症施策などについて講義され、後半は当施設の職員から定評となっている認知症の方の特徴や接し方などについての寸劇を披露しました。

今回、当施設の介護福祉士と作業療法士の職員2名が認知症サポーター研修を受講してから初めての講座参加となりましたが、日頃の医療介護のケアの成果もあって素晴らしい演劇となり、行政や学校からも賞賛のお言葉をいただくことができました。

地域住民の方々が認知症になっても住み慣れたまちで生活することが続けられるよう、今後もさまざまな地域貢献活動に参加したいと思います。



消防訓練

9月は関東大震災や伊勢湾台風などの災害があったことから、9/1は防災の日として制定され、この日を含む1週間は「防災週間」とされています。

今回は、知多南部消防本部の指導管理の下、病院職員と合同で初期消火訓練を行い、施設内の防火設備の確認を行いました。

来年は関東大震災から100年を迎える節目の年となります。当施設も南海トラフ地震に備え、引き続き、防災体制の強化を図ってまいります。



